

国語科学習指導案

指導事項

時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。(C (1) イ)

今回の取り組み（挑戦）

繰り返しの特徴をとらえさせ、登場人物の変容を読み取る。

（共通する部分と変容していく部分を明らかにすることにより内容の大体を読み取らせていく。）

1 教材名 えいつ （読む：物語文）

2 目標

繰り返し出てくる言葉に気をつけて読み、読み取ったことをもとに、音読発表会ができる。

3 学習計画

一次：教師の範読を聞き、内容に興味関心をもったり、感想をもったりする。

また、登場人物を確かめる。

①

二次：くまのとうさんが「えいつ」と言ってしたことをノートにまとめる。

②

⑦から⑩までのくまの子やとうさんの気持ちについて考える。

①

役割を決めて音読する。

①

三次：くまの子になったつもりで、その日にあったことを日記に書く。

①

4 8時間予定（少し遅れ気味なので、時間短縮してあります。）

読み取り 5時間

書く 1時間

伝国 1時間（新出漢字）

テスト 1時間

1時間目 音読をし、内容に興味関心をもったり、感想をもったりする。

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて「かんそうをノートにまとめよう。」を確認する。	5	・黒板にめあてを書き、ノートに視写させる。集中して試写する習慣が身に付くように、3分程度でかけるようにする。	
2 本文の音読をする。	10	・全文の音読をする。 ・読み終わったあと、だいたいどんなお話だったのか、おもしろかったことをノートに書くことを予告しておき、範読を聞いたり、音読したりする目的意識を持たせていく。	

3 登場人物について確かめる。		<ul style="list-style-type: none"> ・くまの子 ・くまのおとうさん ・くまのおかあさん ここが大事を読んで、「どうじょう人物」について、理解する。	
4 お話のおよその内容を確認する。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・だいたいどんなお話だったのか、話し合う。あまり深入りしない。 ・ここではノートには書かせない。 	
5 ノートにおもしろかったことを書き、発表する。 ノートに書く ↓ 少人数交流 ↓ 一斉	15	<ul style="list-style-type: none"> ・おもしろかったことを3つ以上ノートに書かせていく。 ・早く書き終わった児童には、おもしろかったことを絵で描くように指示する。 ・全体で確認する前に、ペア学習・グループ学習などが入ると、交流活動になる。(はばプラ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・感想が整理されている。(ノート・発現) 読む
6 本時の学習の自己評価をする。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・めあてにもどり、自己評価をさせる。 	

2時間目 くまのおとうさんが「えいつ」と言ってしたことをノートにまとめる。

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて「くまのおとうさんが「えいつ」と言ってしたことをノートにまとめる。」を確認する。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・黒板にめあてを書き、ノートに視写させる。集中して視写する習慣が身に付くように、3分程度でかけるようにする。 	
2 本文の音読をする。	10	<ul style="list-style-type: none"> ・全文を音読する。 ・読み終わったあと、おとうさんがしたことを調べることを予告し、音読する目的意識を持たせていく。 	
3 場面を確かめる。	10	<ul style="list-style-type: none"> ・このお話は3つの場面からできています。それを確かめましょう。 ・場面を考えるときは、どんな場所でのお話が書かれているかなと考えます。 ・町 <ul style="list-style-type: none"> ① 信号 ②ほし ・電車 ・いえ 教科書に、 <input type="checkbox"/> ・ <input type="checkbox"/> ・ <input type="checkbox"/> を書く。	

4 えいつの数を数える。	5	・「えいつ」をまるで囲む。 ・数を数える。	
5 ノートの準備をする。	10	・ノートの真ん中に線を引かせる。 3ページ分 上段にしたことと書く。 ①～⑩まで番号をふる。	
6 くまのとうさんがしたことを順番にノートに整理する。	5	・一回目の「えいつ」については、一緒に行い、やり方の見通しをもたせる。 ・何も出てこなかったときは×をつけることも伝えておく。	
7 本時の学習の自己評価をする。	5	・めあてにもどり、自己評価をさせる。	

3時間目 くまのとうさんが「えいつ」と言ってしたことをノートにまとめる。②

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて「くまのおとうさんが「えいつ」と言ってしたことをノートにまとめる。」を確認する。	3	・前時と同じめあてなので、ノートを見て一緒に読む。	
2 本文の音読をする。	10	・全文を通読させる。読むときに、歯切れ良く音読することが、内容を理解する上で基礎となることを伝える。(個人読み：時間を限定する。)	
3 くまのとうさんがしたことを順番にノートに整理する。 ノートに書く 10 ↓ 少人数交流 2 ↓ 一斉 8	20	・②～⑩までの「えいつ」について整理させていく。時間は10分程度を考えておく。早くできてしまった児童には、好きな挿絵をノートに描かせて待たせておく。 ・途中の児童がいても少人数交流に移る。 ・大切なのは、順番であることを教師が意識しておくことよい。	くまのとうさんがしたことをノートに書いている。(ノート・発言)読む
4 ①～⑥までのくまの子の気持ちをノートに書く。 ノートに書く 5 ↓ 少人数交流 2 ↓ 一斉 8	10	・ノートの下段に、くまの子の気持ちを書かせていく。教科書の文章の中から探すことを助言しておく。	

5本時の学習の自己評価をする。	3	・めあてにもどり、自己評価をさせる。	
-----------------	---	--------------------	--

4時間目 ⑦～⑪までのくまの子やとうさんの気持ちについて考える。

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて「⑦～⑪までの気持ちについて考える」	5	・黒板にめあてを書き、ノートに視写させる。集中して視写する習慣が身に付くように、3分程度たったら、音読を開始することを予告しておく。	
2 本文の音読をする。	10	・全文を通読させる。読むときに、歯切れ良く音読することが、内容を理解する上で基礎となることを伝える。	
3 ⑦から⑪は誰がしたことなのか確かめる。	10	・⑦ × ・⑧きつぷ とうさん ・⑨こどものきつぷ くまの子 ・⑩× ・⑪お母さん くまの子 *上記のことについて、誰がしたことか確かめる。	
4 ⑦から⑪の気持ちについて考える。	15	・ノートの下段に書かせていく。 ・⑨と⑪については、とうさんの気持ちを考えさせていく。 ・全体で確認する前に、ペア学習・グループ学習などが入ると、交流活動になる。(はばプラ)	とうさんやくまの子の気持ちについて考えている。(ノート・発言)読む
5本時の学習の自己評価をする。	5	・めあてにもどり、自己評価をさせる。	

5時間目 役割を決めて、音読をする。

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて「好きな場면을音読しよう」	3	・黒板にめあてを書き、ノートに視写させる。集中して視写する習慣が身に付くようにする。	
2 3人のグループを作り、好きな場面、役割を決める。	15	・3人組を作る。 ・好きな場面を決め、好きな理由をノートにまとめる。 ・役割を決める。 ① くまの子 ② とうさん ③ 地の文	
3 音読の練習をする。	10	・音読の練習をする。その時に、その場面が好きな理由を言ってから、読み始めるという約束をする。	・音読の練習をしている。

			(音読) 読む
4 ミニ発表会をする。	15	・時間に限りがあるので、希望するグループから行う。 *授業中にできなかったグループについては、5時間目の前の、15分の時間を使うことは可能ですか。	
6本時の学習の自己評価をする。	2	・めあてにもどり、自己評価をさせる。	

6時間目 くまの子になったつもりで、その日にあったことを日記に書く。

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて 「さいしょに書いた感想と比べながら、今の感想をノートにまとめよう」	5	・黒板にめあてを書き、ノートに視写させる。集中して試写する習慣が身に付くように、3分程度たったら、音読を開始することを予告しておく。	
2 本文の音読をする。	10	・全文を通読させる。読むときに、歯切れ良く音読することが、内容を理解する上で基礎となることを伝える。	
3 くまの子になったつもりで、日記を書き読み合う。 ノートに書く 15 ↓ 少人数交流 2 ↓ 一斉 8	20	・p26の例文を参考にさせていくので、p26の下端を音読する。 ・次の約束をする。 ① したことを順番に書く。 ② 書き出しは、「きょうは、とうさんと町にいきました。」にする。 ③ 自分が好きな場面のことを中心に書く。 (全体で確認する前に、ペア学習・グループ学習などが入ると、交流活動になる。はばプラ)	その日にあったことを日記に書いている。(日記・観察) 読む
4本時の学習の自己評価をする。	5	・めあてにもどり、自己評価をさせる。	